

和合

No.127
2019.2.20

題字：三浦修次

主な掲載記事

和合探訪2
はやぐおっきぐなれの～！3
よつぱつこ通信4
6年生のみんなが願う和合の里5
おらほのひな祭り6

季節の郷土料理6
こんにちは 保健師です.....7
わごう駐在所7
もっしえけの！まだ、かだっでの～！...8
和合の里INFORMATION10



和合探訪

－和合のルーツ
ここにあり！－

沢新田 連枝 編

◆参考資料

『余目町史』 余目町 発行

『沢新田・連枝部落史』

沢新田部落会、連枝部落会 発行

『大和郷土史』

大和地区地域づくり推進会議 発行

村のはじまり

◆沢新田

沢新田は、立谷沢川流域の農民たちが新天地を求め、北楯大堰の開通を機に、その下野の開拓を志したことから生まれた村です。開村年は、慶安3年（1650年）で、肝煎村の森居兵九郎が先頭に立って村の開発にあたりました。

部落名は、立谷沢の「沢」を取り「沢新田」と名付けられたといわれていますが、当初は「立谷沢新田」と呼んでいたようです。

また、沢新田にある苗字で、小林姓を名乗る人は立谷沢の松の木村から、富樫、齋藤、長南姓は木の沢村から、森居姓は肝煎村からそれぞれ移住してきた方々だと伝えられています。

◆連 枝

連枝は、沢新田村の開村から13年後の寛文3年（1663年）、ちょうど沢新田開村の頃、立谷沢川の氾濫によって美田を失った農家の二男、三男が沢新田の地続き（現在の地番は元屋敷）に居を構え開墾をはじめたのが連枝村の草分けとされています。草分けの中心は木の沢村の富樫徳右衛門で、森居兵九郎から沢新田開村の話を聞き6人の同志とともに開墾にあたりました。

地名の由来については、同じ立谷沢から出てきて、木の枝が連なるように沢新田の隣に村を立てたことに由来して名付けられました。当初は「連枝興野村」と呼ばれていましたが、明治6年（1873年）の地租改正^{注1}後に「興野」という名称が消え「連枝」となりました。

（注1…全国的な土地測量を実施し、地主から3%の地租（税金）を現金で納めることとした法律）

最上川との関わり

現在のような堤防がなかった昔の最上川は、自然のままに蛇行していました。おかげで、大雨や融雪期の増水で、沢新田・連枝の田畑は水浸し、作物は冠水、あるいは川の決壊により耕地や家屋が奪われることがしばしばありました。

明治2年（1869年）、両村の惨状を見た佐賀藩^{注2}出身の役人 本山勝之進^{もりのり}盛徳は、新たに川を掘削して流れを変えるしか村を水害から守る方法はないと考え、自ら設計し工費の予算を立て工事に取りかかりました。明治3年（1870年）10月に完成すると、村人たちは本山勝之進盛徳の功績をたたえ、沢新田は建部神社、連枝は厳島神社の境内に石碑を建て、今なお毎年11月に収穫感謝祭^{おかどころ}を行っています。

また、沢新田、連枝の一带は岡所といわれ、最上川より高い所にあるがゆえに川から引水できず、畑作を主としていました。しかし、明治11年（1878年）、岡所の水田化を目指して、余目村の佐々木彦作やその子孫、そして東京の実業家である吉田寅松^{とらまつ}らが立ち上がり、明治43年（1910年）、現在の「吉田堰」が完成しました。岡所は美田に生まれかわり、村民は多くの収入を得ることができたのです。

（注2…現在の佐賀県と長崎県のあたり）

著名人PICK UP!

阿部又右衛門の家に生まれ、狩川小学校を卒業後、農業に従事。青年の頃から水稻の改良に情熱を注ぎ、実験田を設けて研究に専念し、明治40年、22歳の時に「石臼」の変種により優良品種「万石」の育成に成功しました。

大正13年、752ヘクタールに作付けされ、昭和4年に942ヘクタールと最高を記録したあと、昭和6年の574ヘクタールまで8年間にわたって山形県稲作統計に出ています。

昔気質、意志強固、研究熱心な人で、昭和3年の御即位大禮に際して、銀盃一組が贈られているほか、大和村農会長から「万石」の育成にたいして表彰状も贈られました。



阿部 万治

（明治20年3月14日
～昭和39年5月28日）

パパとママにインタビュー はやくおっきくなれの～!

Q1 名前の由来は? Q2 今一番の興味やはまってることは? Q3 最近記憶に残ったエピソードは?
Q4 パパママの失敗談(子育てあるある) Q5 パパママからのメッセージ

れ お
齋藤 礼旺ちゃん
(連枝)



平成30年2月7日生まれ / パパ: ^{のぞむ}望 ママ: ^{くに}国

- 1 たくさんの人と出会い、感謝の気持ちと笑顔を忘れずに、自分の人生を切り拓いていってほしいという願いをこめて…。
- 2 2つ上のお姉ちゃんと一緒にブロック遊び。それを投げる(笑)
- 3 「ママ」より先に「パパ」と言ってくれた。パパ的には少し嬉しかった。
- 4 目を離した際に、ティッシュを半分くらい引っ張り出していたこと(泣)
- 5 名前の由来のとおり、人との出会いを大切に、みんなから愛されるよう成長することを願っています。

平成29年11月30日生まれ / パパ: ^{だいすけ}大介 ママ: ^{まゆみ}真由美

たい が
工藤 大雅ちゃん
(古関)



- 1 パパの「大」の一文字をとって、大きな夢を持ち、たくましくまっすぐに育ってほしいと願いをこめて…。
- 2 ボール遊びやパンダが大好きです。絵本も大好き。おもちゃよりもお姉ちゃんたちの文房具にすごく興味があり触ります。
- 3 なんでも人の真似をします。ダンスや歌に合わせて身体をゆらゆらします。特に「U・S・A」のダンスが大好きです。
- 4 初めての男の子なので、オムツ交換の時に何度か噴水のようにかかり、自分も着がえをする羽目に…。歩いたり、ハイハイのスピードも速くなり、少し目を離すといつの間にか転んでいたり…。
- 5 あっという間にこんなに大きくなったね。お姉ちゃん二人と仲良く、優しい子に育ってね。



余目第四幼稚園

よつばっこ通信

よつばっこ こま名人!!

12月から楽しんでいるこま遊び。年中さんは引きゴマ、年長さんは投げゴマに挑戦しています。紐を巻くのに苦労する子もいましたが、少しずつ上手になりました。“やってみよう!”と難しい事にもチャレンジする、できるまであきらめない第四幼稚園の子ども達です。



お正月休みには家に持ち帰ったので、『おじいちゃんから教えてもらったよ!』『お兄ちゃんと勝負したよ』とお家での楽しいひとときも感じられました。

『1、2の3!!』と友達と一緒に勝負したり、こま回し場を作ってその中で回したり、じっくり取り組んでいます。色々な技もできるんですよ。足の下回し、紙に乗せ回し、手の平回し…などなど。また、色のついた紙を回っているこまに乗せ、扇風機のようにびゅんびゅん回るのを楽しんでいる子もいます。子ども達は、遊びを考える天才!いろいろな、発想や工夫にいつも驚かされます。



せんせいあのね

外国語指導助手のマシュー先生が幼稚園に来てくれた時のこと
先生『マシュー先生に聞きたいことある人ー?』

A 児『お花は英語でなんていうの?』

マシュー先生 ^{フラワー}『Flower』

B 児『どんぐりは?』

マシュー先生 ^{エイコーン}『Acor』

C 児『東京で使うバックは?』

マシュー先生『東京? オー…』

M 先生『ガラガラ…かな…』

マシュー先生『オー! ^{ラゲージ} ^{トロリー} luggage trolley 注』

とっても、勉強になったね!

注…キャスター付きのスーツケース



▲ 一緒に雪遊びもしたよ♪

余目第四小学校6年生の みんなが願う 和合の里



しゅうすけ
松田 秀助
【古閑】

ぼくは食べるのが大好きです。とくに、お肉が大好きです。お米も大好きです。肉料理とごはんはとても合います。ぼくは、これからもおいしいお米をたくさん作る和合の里にしたいです。きれいでおだやかで、みんなが仲のよい和合の里になるように、ぼくもいっぱい勉強したいです。



りきや
宮川 力哉
【京島】

ゴミのない自然ゆたかな和合の里にしたいです。理由はゴミが少ないほうがきれいだからです。そして、自然ゆたかなほうがいいと思ったからです。それに、ゴミがなければ、かたづけやゴミすてをしなくていいからです。



ひめな
齋藤 妃菜
【南野】

私は和合の森が緑であふれるようになってほしいです。四小は、たくさんのじまんがあるので、和合の里もいいじまんにしていきたいと思いました。それから、生き物とかんきょうも大切にしていきたいです。



せな
皆川 聖奈
【廻館】

私は、今も自然があるけど、もっと自然がたくさんあるきれいな和合の里になってほしいです。和合の里が自然でたくさんになったら、いろんな種類の木がふえて、もっときれいな自然になると思うので、これからも続けてほしいです。

● 6年生 みんなの“和合の里”をあつめました

- ◇ みんなが仲良く笑顔が絶えない和合の里
- ◇ みんなが仲良く安全に過ごせる和合の里
- ◇ みんなが仲良く、笑顔があふれてあいさつがしっかりできる和合の里
- ◇ みんなが笑顔ですごせる安全な和合の里
- ◇ 笑顔になれる和合の里
- ◇ 笑顔あふれる和合の里
- ◇ みんなが笑顔でいれて、みんなのために「あいさつやボランティア」がいつでもできる和合の里
- ◇ あいさつやえしゃくができて、楽しい笑顔あふれる和合の里
- ◇ 明るく元気な和合の里
- ◇ みんなが住みやすい和合の里
- ◇ あいさつが自まんの和合の里
- ◇ 毎日がハッピーデーの和合の里
- ◇ いつまでも自然が豊かで緑がいっぱいの和合の里
- ◇ 自然豊かで緑が多い和合の里
- ◇ 緑がいっぱいで、誰でも進んでボランティアをして、道路にゴミがなくきれいな和合の里
- ◇ 生き物がたくさんいる、空気がきれいな和合の里
- ◇ 子ども達の笑顔がきらきら輝く、あたたかな和合の里



おらほのひな祭り

ひな祭りといえば3月3日ですが、月遅れの4月3日に行われるところもあります。



2月28～29日頃に子どもの誕生祝いに買った瓦人形を節句に飾ったもので、昔ながらのいろいろな人形を飾り、甘酒、あられ、ひし餅を作っておひな様にお供えしました。

子ども達は、おばあちゃんやお友達と一緒に家々をまわって「おひな様見せでくれ」と言うと、どこの家でも喜んで中に入れ、甘酒やあられを振る舞ってくれました。

また、4月3日は節句礼として、お嫁さんやお婿さんが夫婦連れで生まれた実家に招待される日でもあります。ちょうど苗代時期で、仕事の忙しい時に呼ばれていくので「せくせくて行く」と節句礼のことを言われましたが、嫁や婿にとっては何よりの楽しみでした。

【沢新田】

瓦の雛人形を飾り、甘酒、ひし餅のほかお菓子やご馳走などを供え祝う。家から嫁いだ嫁、婿が招待される。

【返吉】

子孫繁栄のため、神仏と同じご馳走をあげ、娘さんのある家を見てまわる。

【大真木】

3月2日、お雛様を飾り、新しい命が授かるようにご馳走をあげ、お祝いする。

【西袋】

昔は4月3日に嫁入りした夫婦が2日の夕方まで子ども達と泊まり、宵節句をした。ひし餅をつき、甘酒をつくった。

【出典】『余目町の民俗年中行事』余目町教育委員会 発行

季節の郷土料理

甘 酒

◆材 料

こうじ……………1 升
もち米……………1 合
水……………1500cc

◆必要な用具

炊飯器、ふた付きの容器

◆作り方

- 1 もち米を分量の水で、おかゆを炊く。
- 2 おかゆが80℃くらいになったら、こうじをほぐしながら混ぜる。
- 3 炊飯器に入れ、スイッチを入れ3～4時間保温し、こうじがやわらかくなったら、そのまま再び3～4時間蒸らしておく。
- 4 冷めたらふた付きの容器に保存する。

【出典】『大和の行事食』



亀ノ尾の里資料館 企画展



当館所蔵のお雛様のほか、石川藤次郎家、奥山重右衛門家のお雛様を展示します。江戸時代の「古今雛」や「次郎左衛門雛」のほか「立雛」や庄内地方ではめずらしい「袴雛」などのお雛様を見ることができます。

また、ロビーには約300体の庄内を代表するかわいらしい土人形を展示し、皆さまをお迎えします。

■お雛様（鶴渡川原人形）の解説をします!!

ギャラリートーク

3月7日(木) 午後2時～

※申込み、参加料不要

どなたでも参加できます

講 師 鶴渡川原人形伝承の会
会 長 高瀬 靖氏
事務局長 本間 光枝氏



こんにちは 保健師です！

庄内町保健福祉課
渋谷 麗
(第四学区担当)

～のばそう！健康寿命！！～

ロコモを予防し、 健康寿命を延ばそう！！

ロコモティブシンドローム（運動器症候群）とは、骨や関節、筋肉などの「運動器」が衰えている、または衰え始めている状態で、略して「ロコモ」とも呼ばれています。放っておくと日常生活に支障をきたし、要介護、さらには寝たきりになる可能性が高く、早期に予防することが大切です。

【ロコモの原因】

- ・運動器自体の疾患：ロコモを起こしやすい代表的な疾患は、「骨粗しょう症」や「変形性膝関節症」「脊柱管狭窄症」などがあります。
- ・加齢と「身体を使わない生活習慣」による機能低下：筋力・バランス能力・持久力などは、40歳を過ぎた頃から誰もが加齢とともに衰え始めますが、さらに運動不足など「身体を使わない」生活習慣の積み重ねにより、気がつかないうちに機能低下が進行していくと考えられます。

【ロコモにならないために日常でできること】

- ・バランス能力、下肢筋力をつけるために、いろいろな運動に取り組みましょう。（ウォーキング、ラジオ体操、ストレッチなど自分に合ったもの。）
- ・「主食」「主菜」「副菜」をそろえて、栄養バランスをとりましょう。
- ・照明を明るくする、人の動線上につまずきやすい家具を配置しない、転びにくい室内履きを使用するなど「けがをしない」ための環境整備も大切です。

問い合わせ先 ◆ 健康推進係（余目保健センター） ☎43-0817 ◆ 健康福祉係（立川庁舎） ☎56-3392

騙されないで！！ だまし手口のチェックリスト

わ ぞ う 駐 在 所

庄内警察署
佐藤 正人
(第四学区担当)



息子・孫をかたる詐欺（オレオレ詐欺）

- ☐ 風邪をひいた、カバンをなくした
- ☐ 電話番号が変わった
- ☐ いますぐ現金が必要
- ☐ 部下（同僚）がお金を取りに行く

声だけで息子と判断しない！！
息子の前の携帯電話に確認をする！！

町役場職員をかたる詐欺（還付金詐欺）

- ☐ 税金や医療費を返します
- ☐ 今日中なら手続きできます
- ☐ A T Mに行ってください
- ☐ 携帯電話とキャッシュカードが必要です

A T Mで還付金は戻りません！！

警察官をかたる詐欺（オレオレ詐欺）

- ☐ 詐欺グループを捕まえた
- ☐ 犯人があなたの通帳を持っていた
- ☐ あなたの口座が不正利用される
- ☐ キャッシュカードを預けてください

警察官がキャッシュカードを預かることは絶対にありません！！

裁判を通知するハガキ（架空請求詐欺）

- ☐ 公的機関からのハガキが届いた
- ☐ 訴訟・最終告知などを通知する内容
- ☐ 弁護士等から示談金を要求された
- ☐ 現金を宅配便で送って欲しい

現金を宅配便で送ることは法律違反です！！

これらは全て詐欺です！すぐに110番を！

もっしえけの！まだ、かだっでの～！

— 平成 30 年度事業参加者の声 —

毎 月 2 回水曜日に、学校が終わると先生と一緒に第四公民館に来てくれます。「こんにちは」の声で「今日も元気だの」と感じ、子ども達からパワーをもらっています。

子ども達が少なくなり、家に帰っても一緒に遊ぶ友達がいなのが現状ですが、このように友達同士で遊んだり、宿題をしたりできる場所があるというのは、子ども達にとっても嬉しい場所だと思います。また、私も含めスタッフ一同は、子ども達を温かく見守り、時には厳しさを持ち合わせた対応をすることもあり、本当に地域を見守っているといった感じの「わごうの広場」だと思います。

夏休みにマリンピア日本海に行った時は、上級生が下級生の面倒を見てくれる様子に、四小の子ども達の優しさと責任感を感じました。そんな子ども達をこれからも一緒に見守っていきたいと思います。



協働活動サポーター 梅木 八重さん（廻館）



長南 颯希さん
（沢新田／3 年）

わ たしは「わごうの広場」に通って、たくさんの友だちができました。宿題もみんなのできるのとても楽しいです。遊ぶ時は仲間はずれもなく楽しく遊べたのでよかったです。これからも「わごうの広場」に通いたいです。

わ ごうのひろばでは、1 年生から 6 年生までいっしょにかくれんぼやおにごっこができて楽しかったです。それから、マリンピアにもいきました。はんごとには魚をみたりおべんとうをたべたり、とてもたのしかったです。



小林 優月さん
（南野／1 年）



五十嵐 真歩さん
（南野新田／5 年）

私 はミニ門松づくりが一番楽しかったです。今年初めて「わごうの広場」に参加して、こんなに楽しい行事があるとは思わなくてとてもおどろきました。松をまとめてしばらくころがむずかしかったけど、地域の人からやさしく教えてもらったので上手にすることができました。

「わごうの広場」は、地域の人たちが勉強を教えてくれたり、話をしたり、学校と違った楽しさがありました。来年もまた妹たちと参加したいと思います。

※放課後こども教室「わごうの広場」は庄内町からの委託事業です

■ 和合歴史民俗塾

広 報「しょうない」で目に留まったのが「和合歴史民俗塾」の案内でした。全日程が決まっていること、私自身仕事を辞めて時間ができたことが参加の理由です。以来、毎年春の広報を楽しみに待っています。5 回目の活動では「亀ノ尾」の品種を創り出し、実に多くの理解者と、何ごとにも意欲的な「阿部亀治」の人間性について、とても興味深く拝聴できました。

年 5 回の講義や遠足のような現地研修は楽しさ倍増です。和合歴史民俗塾の企画、引率して下さる方々に感謝しています。



荒生 あや子さん
（上朝丸）

■ 和合大学院“悠遊塾”

地 域の友人に誘われて、 和合大学院「悠遊塾」

に入学しました。日々、畑作業や炊事など、また孫を中心に家族の会話と身体を動かすことが多いのですが、外出する機会がめっきり少なくなり、話し好きな私は、いろいろな人たちと出会える期待感もあり楽しみにしていました。

5月の始業式から始まり、6月の自衛隊と山形新聞社見学では、新聞に写真つきで大きく掲載され、11月の幼稚園児と一緒に遊ぶのでは、家庭では見せていない孫の一面も見ることができ、嬉しくて感動しました。

数年ぶりに懐かしい顔に出会えたことが楽しくて嬉しくて、参加して心からよかったと思います。これからも健康に気をつけて、多くの仲間と楽しい時間を過ごせたらいいなと思います。

“仲間との出会い” 檜山 千枝さん（京島）



ウォーキングという聞こえはいいのですが、私の移動手段はもっぱらチャリンコと歩き。どうしても行動範囲は限られてしまいます。よく言われるのは「あんた、どこだ？」私はちょっと澄まして「主殿新田です」「あれえ あんま見だごどねえの」といつものやり取り。こりゃあまずい、もう少し社会と関わりを持ちたいと考えていたところに“公民館で おもしろごどやってるっけ”との情報をキャッチ。“これだ！”とのぞいてみたら、それが悠遊塾で、すぐに入学することにしました。

型にはまるのが苦手な私でも気軽に参加でき、今年度は町議会の傍聴にも行きました。これからも自分の目で確かな情報を見聞きしていきたいと思っています。塾生の皆さんと共に楽しく笑顔をもっとにこれからもわくわくする企画を期待しています。



“型にはまらず肩はこらない”

加藤 富子さん（主殿新田）

■ おやこ元気塾



▲12/1 お魚料理にトライ
齋藤 葵羅くん（連枝）

ぼくは、おやこ元気じゅくにさんかして、川あそびやざっこしめなど
であそぶことができて楽しかったです。かも水ぞくかんにもいきました、西ぶくろえきから電車にのって、大山えきまでいきました。大山えきから水ぞくかんまでは歩いていきました。水ぞくかんの近くの海で、カニをつかまえました。それから、クラゲのべんきょうもしました。

さいごのおやこ元気じゅくでは、お魚りょう理をしました。すごく大きなブリでびっくりしたけど、じぶんでほうちょうをつかって魚を切れて楽しかったです。どれもおいしくできてよかったです。

お やこ元気塾では、川あそびにざっこしめ、加茂水族館までのウォーキング、お魚料理にトライなど工夫を凝らした企画で、日ごろ家庭ではなかなかできないことを体験することができました。ウォーキングでは、大山駅から加茂水族館まで歩けるのか心配でしたが、弱音も吐かず先頭を切って歩く我が子を見て、少し頼もしく感じました。お魚料理にトライの時は、大きなブリを見て大興奮!!自分で魚を捌きたいと積極的に挑戦していました。包丁を持たせることに不安もありましたが、息子の“やりたい”気持ちを尊重することも大切なことだと改めて感じさせられました。

おやこ元気塾での貴重な体験を通し、息子の成長を感じることができ、感謝しています。



母 沙和子さん

皆さんの功績に大きな拍手!!

～受賞おめでとうございます～

平成30年度 庄内町総合表彰式

1月8日(火)に響ホールで開催され、それぞれの分野で功績のあった方々へ表彰状、感謝状が贈られました。

【表彰状】押切 のり子(廻館)元庄内町議会議員
齋藤 真希(南野)スポーツ振興(陸上)

【感謝状】伊藤 茂太(西袋)元庄内町統計調査員

平成30年度 庄内町体育協会表彰式

1月13日(日)に響ホールで開催され、今年度は多くの方々が様々な競技で活躍し受賞されました。今後の更なる活躍が期待されます。

【勲功賞】

陸上 齋藤 真希(南野)鶴工3年

【栄光賞】

陸上 齋藤 早希(南野)庄内AC

卓球 加藤 光咲(主殿新田)四小5年

門脇 春美(前田野目)庄内町余目卓球協会

横山 和子(沢新田)ウイングス庄内

高橋 悠(本小野方)余中2年

バレーボール

長南 直樹(沢新田)酒田倶楽部若獅子会

長南あゆみ(沢新田)酒田クラブ

剣道 齋藤 真実(西袋)余目剣友会

柔道 梅原 叶大(連枝)羽黒高1年

高橋 晴人(連枝)羽黒高1年

空手道 渡會 大翔(吉方)四小4年

ソフトボール AC. Souls 佐藤 清仁(南野)

小林 秀頌(南野)、長南 貴昭(連枝)

齋藤 道隆(連枝)、池田 周(小出新田)

庄内町ゲートボール協会

森居 慶(連枝)、奥山 篤弘(古閑)

ウエイトリフティング 長谷部達也(古閑)中央大1年

体操 佐藤 華音(大真木)四小3年

梅木 果乃(廻館)四小1年

ボート 五十嵐雅統(本小野方)光陵3年

大倉 雄飛(前田野目)光陵2年

【奨励賞】

陸上 工藤 愛織(古閑)鶴工専3年

齋藤 由希(南野)鶴工1年

余目卓球スポ少 加藤 光咲(主殿新田)四小5年

土田 結葉(廻館)四小5年、伊藤 優羽(西袋)四小4年

剣道 工藤 正(古閑)余目剣友会

バスケットボール 高橋健太郎(返吉)鶴工3年

梅原 奈歩(連枝)羽黒高2年、國井 美砂(返吉)鶴信金

佐藤 夢衣(南野)鶴信金

柔道 石川 真子(連枝)四小5年

門脇 智大(沢新田)鶴高専2年

ソフトテニス 乙坂 柚稀(小出新田)四小5年

齋藤 大馳(沢新田)四小5年、松田 蒼空(前田野目)余中3年

庄内町女子ソフトボールのスポ少

齋藤愛梨沙(連枝)四小6年、門脇 南(連枝)四小5年

水泳 大倉 愛梨(前田野目)余中1年

体操 齋藤ひかり(吉方)四小3年

【特別賞】

アームレスリング 門脇 充(前田野目)KAINADO

地域情報誌『和合』が優良賞を受賞

第7回全国公民館報コンクールに応募した平成30年6月、8月及び10月に発行した地域情報誌『和合』が応募総数161点のなかから優良賞の栄誉に輝きました。これは、快く原稿を寄稿してくれた皆さん、笑顔で突撃取材に応じてくれた和合の里の皆さんのおかげです。この結果に満足せず、読んでいただける広報になるよう努力していきます。

* 編集後記

立春を過ぎ暦の上では春を迎えました。公民館、資料館にも啓翁桜が飾られ、つばみをふくらませています。冬の間お休みしていた「畑にこんにちは！」も春には再開します。取材のたびにステキな出会いと人の笑顔があり、いつも元気をもらっています。さて今年はどんな出会いがあるのか、わくわく期待に胸をふくらませています。

余目第四公民館、亀ノ尾の里資料館

3月5日(火) 床清掃のため午後5時からの利用になります。

